

平成29年度第7回 教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 平成29年8月8日（火） 13：16～16：52
- 2 場 所 3号館8階教育委員会室
- 3 出席者 <教育委員会>
雪村教育長 山本委員 梶木委員 福田委員 今井委員
<事務局>
川田教育次長 浜本総務部長 大谷学校教育部長 日下社会教育部長
後藤教育施策推進担当部長
- 4 欠席者 伊東委員
- 5 傍聴者 3名
- 6 会議内容

（雪村教育長）

それでは、ただいまより教育委員会会議を始めます。

傍聴者の方々には受付で注意事項をお渡ししていますが、携帯電話については電源をお切りいただくか、マナーモードにさせていただくようお願いいたします。その他傍聴人の注意事項の記載内容をいま一度御確認をお願いします。

本日は、議案5件、及び報告事項5件です。

このうち、教第30号議案及び報告事項1については、教育委員会会議規則第10条第1項第2号により職員の人事に関する事。教第32号議案及び報告事項5については、同項第3号により長の作成する議会の議案に関する事。教第28号議案については、同項第4号により、社会教育委員、公民館運営審議会委員及び法律または条例に基づき設置する附属機関の委員の委嘱及び解嘱並びに任免に関する事。報告事項3については、同項第5号により、訴訟または不服申立てに関する事。教第29号議案、教第31号議案及び報告事項4については、同項第6号により、会議を公開することにより、教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じる恐れのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものとして、非公開としたいと思っておりますが、賛同いただけますでしょうか。

（4名の賛成により非公開案件を決定）

（雪村教育長）

それでは報告事項2、平成29年7月文教子ども委員会の報告について、総務課より説明をお願いします。

報告事項2 平成29年7月文教子ども委員会の報告について

(豊永総務課長)

報告事項2、平成29年7月文教こども委員会の報告です。

事前に資料をお配りしていますので、表紙に基づいて簡単に概略を説明します。

7月12日の文教こども委員会は、事業概要の説明聴取ということで開催されました。

まず、特別支援学級の加配充実について、民進こうべの川内委員から質問がありました。

また、教職員の休憩時間、残業時間について、民進こうべの川内委員から質問がありました。これは、権限移譲の前後で一部違いが出てきていることについての質問です。

3つ目ですが、学校のエレベーターの整備状況について、新社会党の小林委員から質問がありました。小・中学校におけるエレベーターの設置率についての質問でした。

また、スクールソーシャルワーカーの配置拡充について、これも新社会党の小林委員から質問がありました。スクールソーシャルワーカーの役割・効果の検証や拡充についての質問でした。

同じく新社会党の小林委員から、いじめの第三者委員会の進捗状況について質問がありました。

それから、小学校給食調理等業務の民間委託について、日本共産党の山本委員から質問がありました。これは、共同調理場の調理業務の民間委託についての質問です。

また、教職員の待遇について、日本共産党の山本委員からの質問です。これも権限移譲後の教職員の待遇についての質問でした。

それから、学校司書の採用について、公明党の壬生委員からの質問です。司書資格を持っていない方のレベルアップについてという内容です。

次に、HAT神戸地域における小学校新設について、日本共産党の味口委員から質問がありました。通学区域の変更に対して、保護者の声としてはどのようなものがあるのかという質問です。

また、同じく日本共産党の味口委員から、灘区小学校の仮設校舎について、仮設校舎が建っていることによってグラウンドが狭いという質問がありました。

日本維新の会の山本委員からは、文化財の保護について、特に農村地域での文化財の保護についての質問がありました。

7月の文教こども委員会の報告は以上です。

(雪村教育長)

平成29年7月12日の文教こども委員会の報告ですが、何か質問、意見等ございますか。

(今井委員)

学校のエレベーターの設置率のことが3ページに出てきます。平成29年度末で70%の予定ということですが、その先の平成30年度の予定や、どのぐらいの期間があればほぼ

100%を目指せるのかという予定は決まっているのでしょうか。

(豊永総務課長)

基本的な方向として、例えば年度ごとに何校ずつやっていくということではなくて、エレベーターを必要とされる児童生徒がいつ頃入学してくるかを見ながら設置を進めているため、毎年検討しながら予算をつけている状況です。

(今井委員)

以前、浜山小学校にスクールミーティングに行かせていただきましたが、浜山小学校は海沿いなので、いざというときの避難のためにエレベーターがあればというお話がありました。今後の予定はどのようになっていますか。

(豊永総務課長)

今後の予定が今手元にないので、また御報告します。

(今井委員)

わかりました。浜山小学校では、児童のためというよりは、避難場所としてエレベーターが欲しいというお話だったので、またぜひそれは調べていただきたいです。

(梶木委員)

今の意見と一緒にですが、入学してくる子供のことだけではなく、そのような避難場所に指定されている小学校であることもあわせて考えれば、エレベーターはどの学校も着実に100%を目指していければいいのかなと思います。高齢化でお年寄りがふえてきているので、学校整備の予算だけではなかなか難しいのであれば、全市的な枠組みでできればいいのかなと思います。

(豊永総務課長)

確かに、海沿いであれば上方避難になっているという話もありますし、それに限らず地域の方に集まっていただく場所にもなっていますので、そういうことも踏まえて、計画的に予算がとれるように検討していきます。

(雪村教育長)

確かにおっしゃるとおり、国の補助事業の採択の関係や、市の予算がつくかという関係で、どうしても今までは、就学前の早い段階から、入学予定者の中に障害のある子供たち、エレベーターを必要とする子供たちがいるかを調査して、そういった入学予定の子がいる学校を優先して設置してきました。大分設置率が上がってきたものの、今後はやはり

100%を目指して頑張っていくつもりです。

(川田教育次長)

実態として、避難場所は主に体育館や多目的ホールとなっており、一般教室は避難所として使うことにしていません。ただ、今は一番上に体育館がある学校もふえてきています。そういう意味で、先生方がおっしゃるように、特別支援の観点だけではなくて、避難ということも今後十分考えていかなければいけないと思っているところです。

(梶木委員)

避難所となった場合、体育館は一般に健常な人が入る場合もあって、少し配慮が必要な人を別の場所にするということも聞きます。100%エレベーターが設置されていれば全く問題ないと思いますので、よろしくお願いします。

(山本委員)

学校司書について、今、どこの学校もなかなか人材の確保が難しいと思います。この市会の答弁の中でも「資格を持っていなくても」とありますが、そのあたりを少し聞かせてください。

(日下社会教育部長)

先生がおっしゃるように、各都市で学校司書を入れ始めているので、非常に人材の確保が難しくなっています。今までは学校司書の資格や司書資格、司書補の資格、司書教諭の資格を持っておられる方を採用していました。今年度の4月からは、そういったことを踏まえて、生涯学習課で8回程度の集中講義を実施し、その講義を受けた方にも受験資格を渡しています。全部で50人ぐらいに受講していただき、そのうち17人ほどに受験していただいて、10名ほど採用しています。

この市会での質問は、学校司書のレベルが大分違うのではないかという御心配の質問だったのですが、生涯学習課としては学校司書になった方に対して、最初に集中的に研修を行うほか、定期的に研修を行ってフォローしています。さらに個別に不安や疑問が生じたら、生涯学習課の職員が行って、個別の指導をしていくということで対応しています。

(山本委員)

ありがとうございました。いい形のものができても、なかなかそこに人材が集まらないという傾向がいろいろなところであるかと思います。このような形で対応していただけるとありがたいです。

(雪村教育長)

ほか、よろしいですか。

(「はい」の声あり)

(雪村教育長)

それでは引き続き、主要行事の報告と予定について、総務課よりお願いします。

その他報告事項 主要行事予定

(豊永総務課長)

前回、7月24日以降の主要行事については記載のとおりです。

2. 今後の主要行事予定ですが、8月8日火曜日に夏季教頭職務向上研修会。9日水曜日に、第52回小学校学校行事研究全国大会兵庫大会があります。それから17日木曜日は第14回K O B E教育フォーラム。20日日曜日はサマーミュージックステーションの開講式となっています。

3. 教育委員会会議の日程ですが、8月21日月曜日の13時15分から定例会を予定しています。

以上です。

(雪村教育長)

行事予定について、御質問や補足されたいことはありますか。

(梶木委員)

8月4日にあった博物館の開会式に、私も少しおくれて行きました。博物館の展示の中で、これまでは港が開港されてからのことが結構たくさん展示されていたのですが、今回の特別展では、その前のことがかなり展示されていたかなと思いました。ぜひ皆さんに、その前の部分の展示を見ていただきたいし、いいなとは思いましたが、少し地味な展示かなとも思いました。

(雪村教育長)

今後の主要行事予定で、8月下旬に企画調整局がスマホフォーラムを予定していましたが、まだ確定ではありませんか。

(豊永総務課長)

確定しています。企画調整局が発表しています。

(雪村教育長)

教育委員会のいきいき生徒会会議等を受けて、中学生がパネルディスカッションをしたり発表をしたりするということでしたね。

(大谷学校教育部長)

8月27日日曜日で確定しています。

(後藤教育施策推進担当部長)

午後1時半から4時ということです。

打ち合わせもかなり進んでいると聞いています。

(梶木委員)

いきいき生徒会会議の1班の子たちが出るのですか。

(後藤教育施策推進担当部長)

そうですね。

(雪村教育長)

ほか、特によろしいですか。

その他教育委員の皆さんから、教育委員会会議で取り上げるべき項目について、御意見はございませんでしょうか。

(梶木委員)

この間、クラスの人数について、35人学級や40人学級の話を少し議論したかと思いますが、少し尻切れトンぼになっているような感じがします。権限移譲がなされたので、予算のこともあります。今後の適正な学級の人数をどのように考えていくのかについて、もう少し議論を深めていける機会があればと思っています。

(雪村教育長)

わかりました。ほかの指定都市の状況等も含めて一度御報告をしたいと思いますので、事務局もよろしくお願いします。

(豊永総務課長)

はい、わかりました。

(梶木委員)

もう1ついいですか。

女性の管理職の話がよく出るのですが、例えば中学校の場合、管理職の担当教科に偏りがあるのかないのかを少し調べていただきたいです。

(浜本総務部長)

担当教科ですか。

(梶木委員)

そうですね。例えば技術なのか、美術なのか、国語なのか、体育なのか、どのような教科の先生が管理職になっているのかを知りたいです。

(浜本総務部長)

要するに、管理職になっておられる先生方の担当する教科ということですね。

(梶木委員)

そうですね。偏りがあるのかどうか、今まで伺ったことがなかったので。

(浜本総務部長)

わかりました。また調べて報告します。

(梶木委員)

お願いします。

(雪村教育長)

ほか、何かございませんか。

また何かございましたら、後日でも結構ですので事務局までお伝えいただければと思います。

それではここで公開案件は終了しましたので、傍聴者の方々は恐れ入りますが御退席をお願いします。

(傍聴者退席)

(雪村教育長)

それでは、ここから非公開案件に入ります。

それでは、教第28号議案、神戸市立博物館協議会委員の解嘱及び委嘱の件について、博物館より説明をお願いします。

教第28号議案 神戸市立博物館協議会委員の解嘱及び委嘱の件

(浜田博物館管理課長)

教第28号議案、神戸市立博物館協議会委員の解嘱及び委嘱の件について説明します。

議案に先立ち、神戸市立博物館協議会について簡単に説明させていただきます。2ページの参考資料をごらんください。

博物館協議会の設置の趣旨ですが、学校教育・社会教育・家庭教育の向上に資する活動を行う者・学識経験者の各分野から博物館の運営に関して意見をいただき、「開かれた博物館づくり」に資するため設置されたもので、その役割は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関で、あわせて外部評価を行っている機関です。

委員は現在14名で、教育関係者3人、社会教育・家庭教育・市民代表の関係者が5人、学識経験者が6人となっています。設置の根拠は、博物館法、同施行規則で、神戸市ではそれを受け、神戸市立博物館条例、同施行規則で協議会の設置や運営等について規定しています。

協議会委員の任期は、来年の8月31日までの2年間ですが、委員の推薦団体のうち3団体から、各団体内における異動のため、新たな委員の推薦がありましたので、議案を提案させていただいています。

1枚目にお戻りください。議案で解嘱する委員、委嘱する委員を提案していますが、折り込んでいる次のページをごらんください。

委員全員の表です。委員の枠に網掛けが入っている方が新旧交代となる委員です。学校教育関係で、神戸市立高等学校教育研究会地歴公民部会から前田和宏委員にかわり中村健治摩耶兵庫高等学校長。また、社会教育・家庭教育・市民代表のうち、特定非営利活動法人こうべユースネットから、井元裕子委員にかわり井上優副理事長兼財務担当。神戸市PTA協議会から五井雅史委員にかわり、辻本真也子組織・運営専門委員長——魚崎小学校のPTA会長ですが、推薦を受けています。

女性委員の割合は35.7%と交代前と一緒です。

よろしく御審議をお願いします。

(雪村教育長)

神戸市立博物館協議会委員の件についていかがでしょうか。

3名の方は残任期間ということですね。

(浜田博物館管理課長)

はい。

(雪村教育長)

平成30年8月31日までですね。

(浜田博物館管理課長)

はい。

(雪村教育長)

よろしいですか。

(4名の賛成により可決)

(浜田博物館管理課長)

ありがとうございました。

(雪村教育長)

以上で全ての案件を終了しましたので、教育委員会会議としては閉会させていただきます。

閉会 : 午後4時52分